

白虎隊士・飯沼貞吉の孫

飯沼 一元さん



戊辰戦争の最中に飯盛山で自刃した白虎隊士で、一人生き残った飯沼貞吉の孫・飯沼一元さん(六八) 東京都・写真

は、被災した子どもたちを支援する「学校支援プロジェクト」を進めている。「福島復興のためにも、今こそ若い力を育てる必要がある」と話している。

プロジェクトの運営母体は飯沼さんが代表を務める「海の会」で、就学する際の学費や生活費を支援する。

就学費などを支給する対象者は、首都圏への進学を目指す十五歳から二十二歳で、自分の将来に明確な目標がある若者。一人につき月十万円程度を支給し、二〜四年ほど支援を続ける。募集人員は若干名で、卒業後も返済は求めない。

復興のために一度被災地から離れ、視点を変えて震災について考えてもらおうと対象者の条件を「首都圏への進学希望者」とした。九月に書類選考と面談を行う。飯沼さんは「かつて『教育』で会津は復興した。今後もある限りの支援をしていきたい」と願いを込めている。

問い合わせは飯沼さん 電話

090(4660)4407へ。

## 首都圏就学費を支援 「復興へ若い力育てたい」